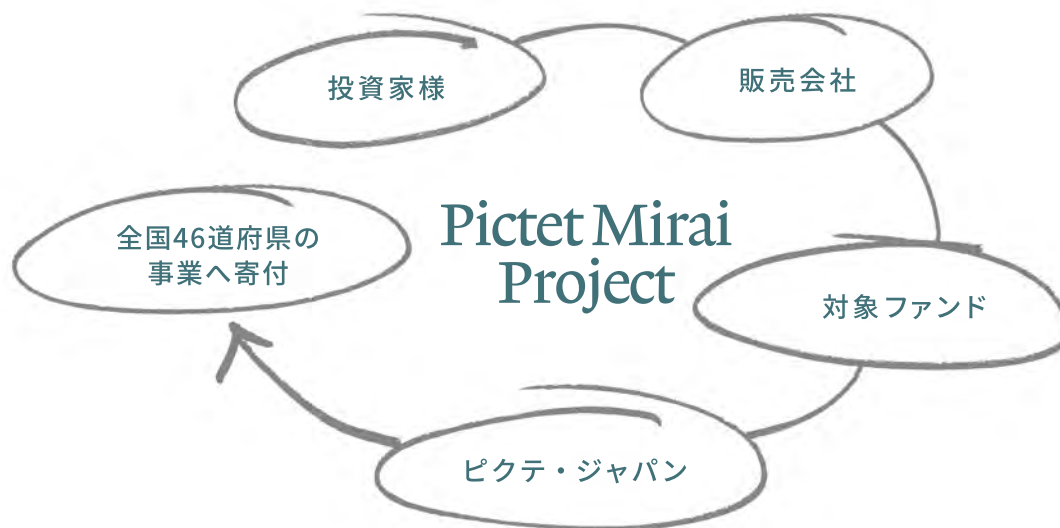


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2022年度
寄付先事業例
福島県



奥会津の魅力を活かす！
レールがつなぐ自然と食の満喫モデル構築事業
～福島県只見線復旧復興事業～

2022年10月1日に全線運転再開となった只見線の利活用事業を、沿線自治体や関係団体と一丸となって実施することで、只見線を活用した地域振興を図る。具体的には、県内外からの来訪を促進する特別ツアーを実施するほか、企画列車の実施、沿線の受入体制を整備する商工団体等への支援や県内外の高校生が地域の課題を学び、地域振興策を発表する高校生サミット等の事業を実施する。

寄付先事業例のイメージ



(1) 橋脚が流失した第7只見川橋りょう



(2) 復旧後の第7只見川橋りょう



(3) 只見駅に到着した全線運転再開の記念列車(2022年10月1日)



(4) 企画列車(風っこ号)の車内

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、こちらをご覧ください。

